

業績ハイライト

(1)主要財務データ(5期分)

(単位:億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
連結損益計算書サマリー					
連結粗利益	6,552	6,371	6,085	6,324 (A)	6,195
①資金利益	4,639	4,430	4,300	4,259	4,013
②信託報酬	234	216	237	227	212
③役務取引等利益	1,196	1,289	1,350	1,464	1,474
フィー収益比率((②+③)/連結粗利益)	21.85%	23.64%	26.09%	26.75%	27.23%
④その他業務粗利益	480	434	197	372	495
債券関係損益(先物等込)	191	255	71	195	306
営業経費	△3,609	△3,616	△3,484	△3,577 (B)	△3,475
経费率(OHR)	55.08%	56.75%	57.26%	56.56%	56.08%
株式等関係損益(先物込)	△33	△92	213	200 (C)	△16
与信費用	△138	130	264	223 (D)	△258
その他損益等	△38	50	42	91	59
税金等調整前当期純利益	2,732	2,843	3,120	3,262 (E)	2,505
税金費用ほか	△196	△92	△914	△1,147 (F)	△666
親会社株主に帰属する当期純利益	2,536	2,751	2,206	2,114 (G)	1,838

(注) 利益にマイナスの場合には、「△」を付して表示しています。

連結貸借対照表サマリー

資産の部合計	431,998	431,106	447,194	465,865 (H)	491,264
現金預け金	27,077	33,861	64,718	96,729	135,145
貸出金	257,826	264,901	267,016	274,872 (I)	276,649
有価証券	113,358	101,815	86,984	68,642 (J)	53,467
負債の部合計	413,565	409,213	427,630	444,431	472,929
預金・譲渡性預金	358,611	366,862	376,957	388,434 (K)	395,733
純資産の部合計	18,433	21,893	19,564	21,433	18,334
株主資本	15,773	18,034	15,436	15,297 (L)	14,481
その他の包括利益累計額	1,560	2,598	2,734	4,490	3,678

信託財産額	239,736	233,773	239,158	245,266	297,688
-------	---------	---------	---------	---------	---------

主要指標

自己資本比率(国内基準)	13.19%	14.67%	14.33%	13.46% (M)	13.53%
(参考)普通株式等Tier1(CET1)比率(国際統一基準)	—	—	7.73%	8.16%	9.52%
(その他有価証券評価差額金除き)			(7.43%)	(7.07%)	(8.13%)
1株当たり配当金(DPS)(円)	12	12	15	17	17
1株当たり純資産(BPS)(円)	354.35	490.48	552.89	690.66	705.81
1株当たり当期純利益(EPS)(円)	96.56	105.71	89.71	91.07	75.73
自己資本利益率(ROE)※1	37.82%	30.65%	21.68%	18.89%	14.41%
総資産利益率(ROA)※2	0.59%	0.63%	0.50%	0.46%	0.38%
不良債権比率(銀行合算・金融再生法基準)	2.32%	2.06%	1.74%	1.51%	1.51%
発行済株式総数(自己株式を除く)(億株)	24.50	24.43	21.86	23.18	23.19
期末株価(円)	381	488	499	596.6	401.6
時価総額(億円)	9,337	11,922	10,912	13,829	9,316

※1 (親会社株主に帰属する当期純利益－優先配当相当額)÷(株主資本－優先株式残高)、期首・期末平均

※2 親会社株主に帰属する当期純利益÷総資産、期首・期末平均

(2) 2016年3月期の業績ハイライト

損益の状況

- (A) 連結粗利益は、預貸金利回り差の縮小による資金利益の減少を、貸出金の増加、保険商品販売・不動産業務を中心とする役務取引等利益の増加や債券関係損益の増加により一部補完したものの、前期比129億円の減少となる6,195億円となりました。
- (B) 営業経費は、戦略分野への経費投下や外形標準課税等の不可避な増加要因がありましたが、預金保険料の減少や通常経費の厳格運営を徹底したことで、前期比102億円の減少となる3,475億円となりました。
- (C) 先物を含む株式等関係損益は、純投資目的で保有していた日本株ETFについて、リバランスを実施したこと等により、前期比216億円の減少となる△16億円となりました。
- (D) 与信費用は、貸倒引当金の戻入が一巡したことに加え、個別事案に関連して保守性を重視した手当てを実施したこと等により、前期比482億円の増加となる258億円の費用となりました。
- (E) この結果、税金等調整前当期純利益は、前期比757億円の減益となる2,505億円となりました。
- (F) 税金費用は、税前利益の減少や税制改正の影響に加え、近畿大阪銀行等の会社例示区分変更の要因等もあり、前期比431億円の減少となる657億円となりました。
- (G) この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比276億円の減益となる1,838億円となりました。

バランスシートの状況

- (H) 総資産は、日銀のマイナス金利政策導入後の信託勘定借の増加等もあり、前期末比2兆5,398億円の増加となる49兆1,264億円となりました。
- (I) 貸出金は、住宅ローンや中小企業向け貸出等が増加し、前期末比1,776億円増加となる27兆6,649億円となりました。また、グループ銀行合算の不良債権比率(金融再生法基準)は1.51%と健全な水準を維持しています。
- (J) 有価証券は、「その他有価証券」として保有している国債が減少したこと等により、前期末比1兆5,174億円減少し、5兆3,467億円となりました。
- (K) 預金・譲渡性預金は、法人・個人とも流動性預金を中心に増加し、前期末比7,298億円の増加となる39兆5,733億円となりました。
- (L) 株主資本は、公的資金優先株式や社債型優先株式の返済等により、前期末比815億円の減少となる1兆4,481億円となりました。

自己資本の状況(バーゼル3、国内基準)

- (M) 自己資本の額は、期間損益として1,838億円を計上した一方、劣後債等の償還もあり、291億円の減少となりました。分母のリスク・アセット等は、貸出金に係るパラメータ(LGD)の低下等により、2,895億円の減少となりました。この結果、自己資本比率は前期末比+0.07%上昇し、13.53%となりました。

自己資本比率の状況(国内基準)

(億円)	2016/3末	増減
自己資本比率	13.53%	+0.07%
自己資本の額	19,692	△291
コア資本に係る基礎項目の額	19,976	△283
資本金及び剰余金	12,516	+1,366
社債型優先株式(経過措置による算入)	1,750	±0
劣後債等(経過措置による算入)	5,108	△1,174
リスク・アセット等	145,525	△2,895
信用リスク・アセットの額	129,549	△6,818
マーケット・リスク相当額÷8%	1,553	+254
オペレーショナル・リスク相当額÷8%	10,616	△137
フロア調整額	3,806	+3,806

グループ銀行の概要

りそな銀行

貸出金・預金の推移(単体) (単位:億円)			
	2014/3末	2015/3末	2016/3末
貸出金	176,939	183,762	184,819
預金・譲渡性預金	233,969	243,547	244,780

損益の推移(単体) (単位:億円)			
	2014/3期	2015/3期	2016/3期
業務粗利益	3,680	3,910	3,835
経費	△2,190	△2,198	△2,140
実勢業務純益 [※]	1,489	1,711	1,694
与信費用	315	248	△248
当期純利益	1,534	1,499	1,008

自己資本比率の推移(連結・国内基準) (単位:億円)			
	2014/3末	2015/3末	2016/3末
自己資本の額	15,475	14,650	13,617
リスク・アセット等 [※]	115,724	107,861	106,566
自己資本比率(%)	13.37	13.58	12.77

※ リスク・アセット等のうち、信用リスク・アセットの計測手法は、先進的内部格付手法(A-IRB)です。

りそな銀行の業務粗利益は、預貸金利回り差の縮小に伴う資金利益の減少を、貸出金の増加、役務取引等利益・債券関係損益の増加により一部補完して、3,835億円（前期比△75億円）となりました。実勢業務純益は、経費が改善したことにより1,694億円（前期比△16億円）となりました。当期純利益は、貸倒引当金の戻入一巡等に伴う与信費用の増加や、株式等関係損益の減少等により1,008億円（前期比△491億円）となりました。

埼玉りそな銀行

貸出金・預金の推移(単体) (単位:億円)			
	2014/3末	2015/3末	2016/3末
貸出金	66,924	68,685	69,769
預金・譲渡性預金	114,449	117,180	123,196

損益の推移(単体) (単位:億円)			
	2014/3期	2015/3期	2016/3期
業務粗利益	1,355	1,363	1,374
経費	△754	△768	△747
実勢業務純益 [※]	600	595	626
与信費用	△11	△22	△16
当期純利益	374	352	402

自己資本比率の推移(単体・国内基準) (単位:億円)			
	2014/3末	2015/3末	2016/3末
自己資本の額	4,355	4,140	3,802
リスク・アセット等 [※]	32,484	29,024	27,593
自己資本比率(%)	13.40	14.26	13.78

※ リスク・アセット等のうち、信用リスク・アセットの計測手法は、先進的内部格付手法(A-IRB)です。

埼玉りそな銀行の業務粗利益は、預貸金利回り差の縮小に伴う資金利益の減少を、役務取引等利益・債券関係損益の増加等により補完し、1,374億円（前期比+10億円）となりました。実勢業務純益は、経費が改善したことにより626億円（前期比+31億円）となりました。当期純利益は、与信費用の減少や株式等関係損益の増加等により402億円（前期比+49億円）となりました。

近畿大阪銀行

貸出金・預金の推移(単体) (単位:億円)			
	2014/3末	2015/3末	2016/3末
貸出金	25,557	24,741	24,356
預金・譲渡性預金	33,919	33,069	32,668

損益の推移(単体) (単位:億円)			
	2014/3期	2015/3期	2016/3期
業務粗利益	517	530	510
経費	△381	△386	△375
実勢業務純益 [※]	136	144	134
与信費用	△32	17	29
当期純利益	59	112	223

自己資本比率の推移(連結・国内基準) (単位:億円)			
	2014/3末	2015/3末	2016/3末
自己資本の額	1,768	1,480	1,540
リスク・アセット等 [※]	13,385	13,541	13,796
自己資本比率(%)	13.20	10.93	11.16

※ リスク・アセット等のうち、信用リスク・アセットの計測手法は、基礎的内部格付手法(F-IRB)です。

近畿大阪銀行の業務粗利益は、預貸金利回り差の縮小に伴う資金利益の減少等を債券関係損益の増加により、一部補完して、510億円（前期比△20億円）となりました。実勢業務純益は経費が改善したことにより134億円（前期比△9億円）となりました。当期純利益は、貸倒引当金の戻入、税効果会計の見直し等により223億円（前期比+110億円）となりました。

※ 実勢業務純益は、業務粗利益(信託勘定に係る不良債権処理額を除く)から人件費等の経費を差し引いたものです。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:億円)		
	2015年3月期 (2015年3月31日)	2016年3月期 (2016年3月31日)
資産の部		
現金預け金	96,729	135,145
コールローン及び買入手形	362	1,919
買入金銭債権	4,430	3,918
特定取引資産	5,896	4,753
金銭の信託	1	1
有価証券	68,642	53,467
貸出金	274,872	276,649
外国為替	979	688
その他資産	7,499	8,728
有形固定資産	3,054	3,076
建物	990	973
土地	1,870	1,851
リース資産	80	96
建設仮勘定	12	43
その他の有形固定資産	101	111
無形固定資産	373	323
ソフトウェア	68	71
リース資産	254	200
その他の無形固定資産	51	51
退職給付に係る資産	271	42
繰延税金資産	56	256
支払承諾見返	4,789	4,314
貸倒引当金	△2,095	△2,020
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	465,865	491,264

(単位:億円)		
	2015年3月期 (2015年3月31日)	2016年3月期 (2016年3月31日)
負債の部		
預金	367,128	382,288
譲渡性預金	21,306	13,445
コールマネー及び売渡手形	15,315	6,069
売現先勘定	509	59
債券貸借取引受入担保金	241	1,451
特定取引負債	3,028	2,916
借入金	7,370	8,090
外国為替	14	19
社債	6,677	6,248
信託勘定借	6,176	37,076
その他負債	10,809	9,850
賞与引当金	200	169
退職給付に係る負債	288	325
その他の引当金	356	402
繰延税金負債	4	1
再評価に係る繰延税金負債	214	201
支払承諾	4,789	4,314
負債の部合計	444,431	472,929
純資産の部		
資本金	504	504
資本剰余金	1,459	—
利益剰余金	13,358	13,995
自己株式	△24	△19
株主資本合計	15,297	14,481
その他有価証券評価差額金	4,230	3,474
繰延ヘッジ損益	331	495
土地再評価差額金	434	440
為替換算調整勘定	△15	△30
退職給付に係る調整累計額	△491	△701
その他の包括利益累計額合計	4,490	3,678
非支配株主持分	1,646	174
純資産の部合計	21,433	18,334
負債及び純資産の部合計	465,865	491,264

連結損益計算書

(単位:億円)		
	2015年3月期 (2014年4月 1日から 2015年3月31日まで)	2016年3月期 (2015年4月 1日から 2016年3月31日まで)
経常収益	8,612	8,174
資金運用収益	4,666	4,435
貸出金利息	3,730	3,532
有価証券利息配当金	607	551
コールローン利息及び 買入手形利息	9	7
債券貸借取引受入利息	0	0
預け金利息	83	99
その他の受入利息	235	244
信託報酬	227	212
役務取引等収益	2,010	2,031
特定取引収益	59	104
その他業務収益	452	614
その他経常収益	1,196	775
貸倒引当金戻入益	276	—
償却債権取立益	138	153
その他の経常収益	781	621
経常費用	5,279	5,657
資金調達費用	406	422
預金利息	148	141
譲渡性預金利息	18	15
コールマネー利息及び 売渡手形利息	16	27
売現先利息	0	0
債券貸借取引支払利息	9	8
借入金利息	25	30
社債利息	171	174
その他の支払利息	16	22
役務取引等費用	545	557
特定取引費用	7	3
その他業務費用	131	220
営業経費	3,577	3,475
その他経常費用	610	978
貸倒引当金繰入額	—	86
その他の経常費用	610	892
経常利益	3,333	2,517
特別利益	1	13
固定資産処分益	1	13
特別損失	71	25
固定資産処分損	14	10
減損損失	57	14
税金等調整前当期純利益	3,262	2,505
法人税、住民税及び事業税	454	439
法人税等調整額	634	218
法人税等合計	1,088	657
当期純利益	2,174	1,848
非支配株主に帰属する 当期純利益	59	9
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,114	1,838

連結包括利益計算書

(単位:億円)		
	2015年3月期 (2014年4月 1日から 2015年3月31日まで)	2016年3月期 (2015年4月 1日から 2016年3月31日まで)
当期純利益	2,174	1,848
その他の包括利益	1,994	△931
その他有価証券評価差額金	1,789	△756
繰延ヘッジ損益	50	163
土地再評価差額金	22	10
為替換算調整勘定	263	△139
退職給付に係る調整額	△131	△211
持分法適用会社に対する 持分相当額	0	△0
包括利益	4,168	916
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,870	1,031
非支配株主に係る包括利益	297	△115

連結株主資本等変動計算書

(単位：億円)												
2015年3月期 (2014年4月 1日から 2015年3月31日まで)	株主資本					その他の包括利益累計額						
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	非支配 株主持分
当期首残高	504	4,092	11,697	△ 858	15,436	2,441	281	412	△ 40	△ 359	2,734	1,392
会計方針の変更による累積的影響額			14		14							
会計方針の変更を反映した当期首残高	504	4,092	11,712	△ 858	15,451	2,441	281	412	△ 40	△ 359	2,734	1,392
当期変動額												
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△ 320			△ 320							
剰余金の配当			△ 469		△ 469							
親会社株主に帰属する当期純利益			2,114		2,114							
自己株式の取得				△ 2,349	△ 2,349							
自己株式の処分		35		833	869							
自己株式の消却		△ 2,349		2,349	—							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,789	50	22	25	△ 131	1,755	253
当期変動額合計	—	△ 2,633	1,645	833	△ 154	1,789	50	22	25	△ 131	1,755	253
当期末残高	504	1,459	13,358	△ 24	15,297	4,230	331	434	△ 15	△ 491	4,490	1,646

(単位：億円)												
2016年3月期 (2015年4月 1日から 2016年3月31日まで)	株主資本					その他の包括利益累計額						
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	非支配 株主持分
当期首残高	504	1,459	13,358	△ 24	15,297	4,230	331	434	△ 15	△ 491	4,490	1,646
当期変動額												
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△ 320			△ 320							
剰余金の配当			△ 746		△ 746							
親会社株主に帰属する当期純利益			1,838		1,838							
自己株式の取得				△ 1,598	△ 1,598							
自己株式の処分		△ 0		5	5							
自己株式の消却		△ 1,598		1,598	—							
連結範囲の変動			△ 0		△ 0							
利益剰余金から資本剰余金への振替		459	△ 459		—							
土地再評価差額金の取崩			5		5							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△ 755	163	5	△ 14	△ 210	△ 812	△ 1,471
当期変動額合計	—	△ 1,459	637	5	△ 815	△ 755	163	5	△ 14	△ 210	△ 812	△ 1,471
当期末残高	504	—	13,995	△ 19	14,481	3,474	495	440	△ 30	△ 701	3,678	174

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)		
	2015年3月期 (2014年4月 1日から 2015年3月31日まで)	2016年3月期 (2015年4月 1日から 2016年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,262	2,505
減価償却費	257	262
減損損失	57	14
持分法による投資損益(△は益)	△ 1	△ 1
貸倒引当金の増減(△)	△ 466	△ 75
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△ 0	△ 0
賞与引当金の増減額(△は減少)	19	△ 30
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△ 61	△ 154
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△ 82	△ 118
資金運用収益	△ 4,666	△ 4,435
資金調達費用	406	422
有価証券関係損益(△)	△ 647	△ 408
為替差損益(△は益)	△ 129	△ 338
固定資産処分損益(△は益)	13	△ 2
特定取引資産の純増(△) 減	268	1,143
特定取引負債の純増減(△)	△ 26	△ 112
貸出金の純増(△) 減	△ 7,856	△ 1,776
預金の純増減(△)	9,669	15,159
譲渡性預金の純増減(△)	1,807	△ 7,861
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△ 3,336	979
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△) 減	△ 594	528
コールローン等の純増(△) 減	77	△ 1,044
コールマネー等の純増減(△)	6,887	△ 9,695
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△ 257	1,209
外国為替(資産)の純増(△) 減	△ 251	290
外国為替(負債)の純増減(△)	2	5
普通社債発行及び償還による増減(△)	5	△ 30
信託勘定借の純増減(△)	837	30,900
資金運用による収入	4,702	4,476
資金調達による支出	△ 433	△ 435
その他	1,272	△ 139
小計	10,736	31,237
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	298	△ 579
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,034	30,657

(単位：億円)		
	2015年3月期 (2014年4月 1日から 2015年3月31日まで)	2016年3月期 (2015年4月 1日から 2016年3月31日まで)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 165,625	△ 141,206
有価証券の売却による収入	180,108	146,323
有価証券の償還による収入	8,926	7,957
有形固定資産の取得による支出	△ 106	△ 121
有形固定資産の売却による収入	2	21
無形固定資産の取得による支出	△ 22	△ 34
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	0
その他	△ 1	△ 2
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,282	12,936
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	△ 110	△ 260
劣後特約付社債の償還による支出	△ 518	△ 1,727
配当金の支払額	△ 789	△ 1,066
非支配株主への配当金の支払額	△ 6	△ 2
自己株式の取得による支出	△ 2,349	△ 1,598
自己株式の売却による収入	872	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,901	△ 4,649
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	31,416	38,943
現金及び現金同等物の期首残高	63,147	94,563
現金及び現金同等物の期末残高	94,563	133,507